

薬剤における患者誤認 ～インシデントレベルゼロを目指して～

★安全環境管理室は、薬剤に関する患者誤認対策にも重点をおいて取り組んでいます★

患者さん確認が必要な場面で、患者さん**ご自身に氏名を言っていただき**、その氏名と医療者の手元にある情報とが一致することを確認しています。

医療者が患者さんのことを覚えていないから尋ねているのではなく、**正確に確認するための方法**であるということをご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

◆お薬の確認

いつもより錠数が多い気がするな

この錠数であってますよ

内容を確認！

**患者さん
自身も確認**

◆本人の確認

お昼分の薬ですね
飲んでおきます

刈谷さん
お昼分のお薬です

フルネームを確認！

刈谷 太郎です

刈谷 太郎さん
お昼分のお薬です

患者の皆さまへ

薬を安全に投与するには医療者だけではなく、患者さん**自身でも薬を確認する事**が望ましいとされています。

薬の内容がいつもと違う？ 説明された内容と違う？ など
気になることがあれば、スタッフに確認しましょう！

気になった時には
遠慮せず聞いてください！